

ケニア共和国

(Republic of Kenya)

I 概要

- | | | | |
|---------|-----------------------------|----------------------|-----------------------|
| 1. 人口 | 4,725 万人 (2016 年, 国連) | 5. 1 人当たり国民総所得 (GNI) | 1,290 ドル (2014 年, 世銀) |
| 2. 面積 | 58.3 万平方キロメートル (日本の約 1.5 倍) | 6. 首都 | ナイロビ |
| 3. 政治体制 | 共和制 | 7. 通貨単位 | ケニア・シリング |
| 4. 言語 | スワヒリ語, 英語 | | |

《出典》外務省ウェブサイト (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/kenya/data.html>) (更新日: 2016 年 11 月 28 日)。

II 教育の普及状況

教育段階	年	在籍率	性別	
			男	女
就学前教育	2014 年	74%	75%	73%
初等教育	//	111%	111%	112%
中等教育	2012 年	67%	69%	65%
高等教育	2009 年	4%	5%	3%

(通常の年齢よりも早い又は遅い入学や留年等を理由とする該当年齢以外の在籍者を含む)

III 教育行政制度

教育科学技術省は、初等中等教育、高等教育、研究、さらにスポーツなど教育行政全般を所管している。地方政府は、特に就学前教育や保育、職業訓練などに責任を負っている。

IV 学校体系

(学年暦：1月～12月。大学は10月～翌年7月)

1. 就学前教育

就学前教育は、3～5歳児を対象に、就学前教育機関で行われる。

2. 義務教育

義務教育は、6～14歳の8年である。

3. 初等教育

初等教育は、6歳入学で8年間、初等学校で行われる。修了試験に合格するとケニア初等教育修了証 (KCPE) が与えられる。

4. 中等教育

中等教育は、4年間中等学校で行われ、修了時の試験に合格すると、ケニア中等教育資格 (KCSE) が与えられる。試験の結果は高等教育の選抜に利用される。

職業教育は、ケニア初等教育修了証 (KCPE) を要件に、ユース・ポリテクニクなどの中等職業教育機関において行われる。2年程度の教育訓練により政府職業テストⅢ (基礎) を受ける。その後、マスター資格を頂点に、政府職業テストⅡ (中級)、さらに政府職業テストⅠ (上級) に進むことができる。なお、初等学校修了者を対象に、実習を中心とする職人資格 (2年) が設けられており、取得者はさらに高い資格を取得するルートがある。

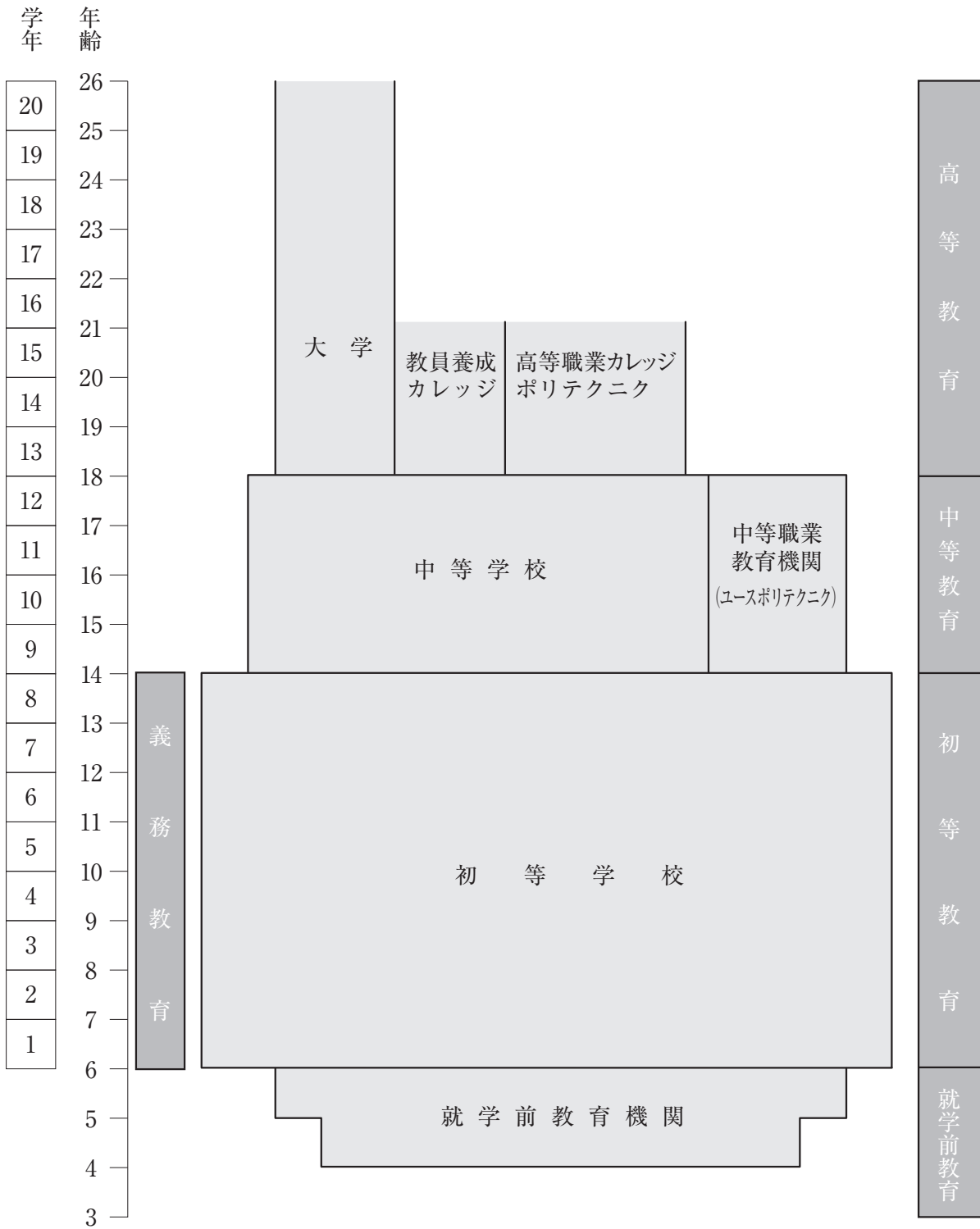
5. 高等教育

高等教育は、大学のほか、教員養成カレッジ、ポリテクニク及び各種高等職業カレッジで行われる。大学には、分野により4～6年の学士課程、2年の修士課程及び1～3年の博士課程が置かれている。学士課程修了者を対象とする学卒ディプロマ (1年) の課程もある。教員養成カレッジやポリテクニク、高等職業カレッジは、ケニア中等教育資格 (KSCE) を要件に各種の専門課程を提供しており、例えば、教員養成カレッジは、初等教員資格 (2年) や教育ディプロマ (3年) の課程を提供し、ポリテクニクや高等職業カレッジは、職業ディプロマ課程 (2～3年) や高等職業ディプロマ課程 (1～3年) などを提供している。

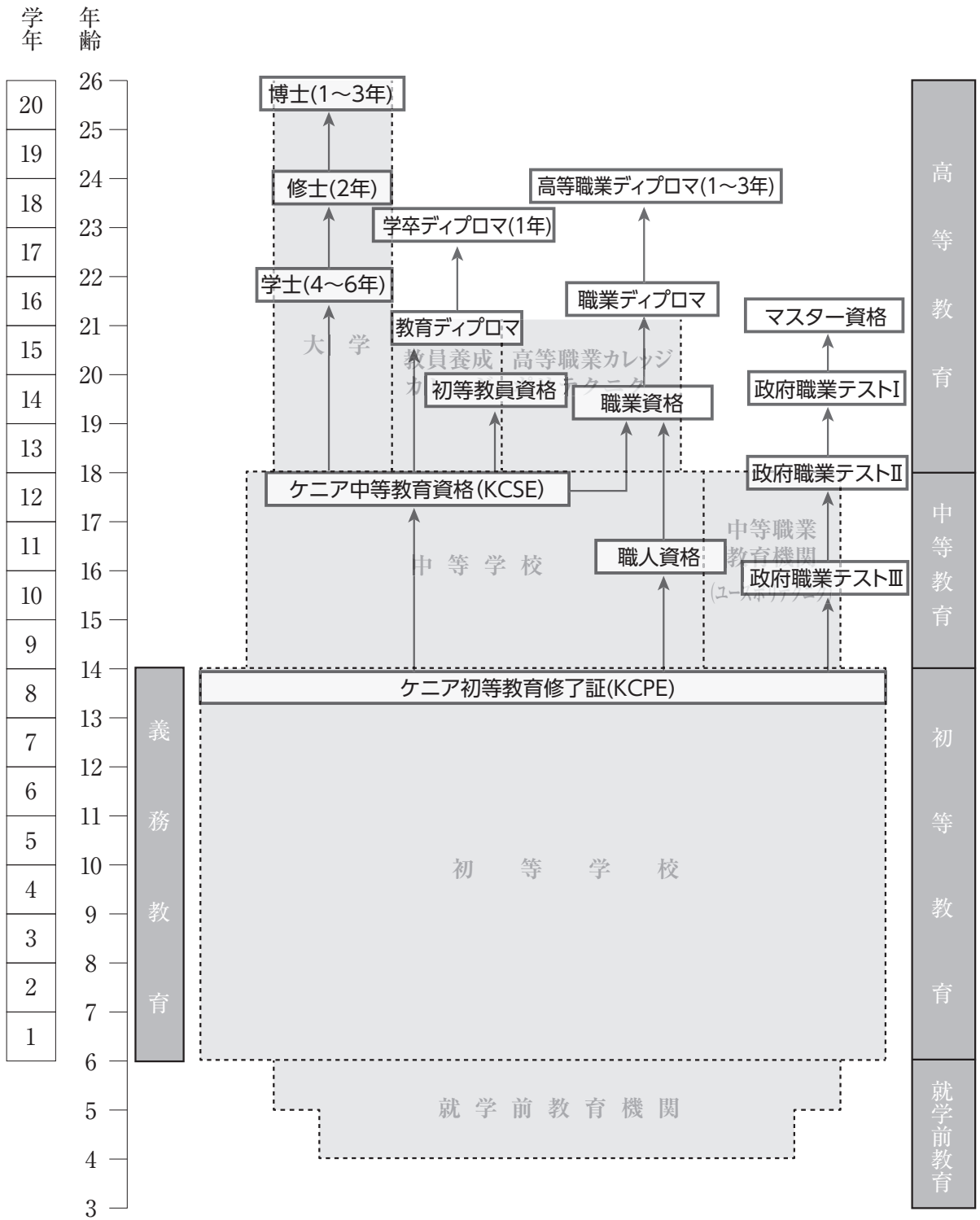
《参考資料》

- Kenya Ministry of Education, Science and Technology (<http://www.education.go.ke/index.php>) (2016年9月8日閲覧).
- UNESCO World Data on Education, 7th edition, 2010/11.
- Epnuffic education system, The Kenyan education system described and compared with the Dutch system (2015年).
- Australian Government, Country Education Profiles (<https://internationaleducation.gov.au/Cep/Africa/Kenya/Pages/default.aspx>) (2016年7月6日閲覧).

V 学校系統図



VI 取得可能な資格・学位



アフリカ